

くらしとじんけん

第17集

■ 令和4年3月28日発行
■ 山鹿市人権のまちづくり推進協議会

みんなで築こう「人権のまちづくり」

一人一人が、心やさしく、互いに助け合い、人権を大切にすることが
当たり前の「人権のまちづくり」をめざしましょう。

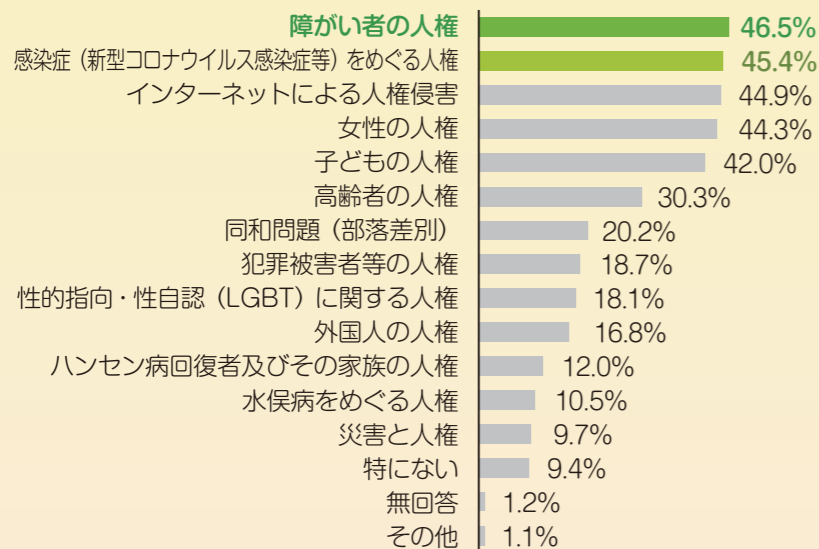
人権に関する市民意識調査を実施しました

市民の皆さまの人権に関する意識を把握し、今後の取り組みの参考とするため、「市民意識調査」を実施しました。ご協力いただいた皆さま、誠にありがとうございました。

調査結果を参考に、令和4年3月に「第3次山鹿市人権教育・啓発基本計画」を策定しました。この計画に基づいて、今後も人権に関する取り組みを進めてまいります。

【調査対象】 市内に居住する18歳以上の男女2,000人
【抽出法】 無作為抽出
【調査方法】 郵送による配布・回収
【調査時期】 令和3年5月
【回収率】 37.1%

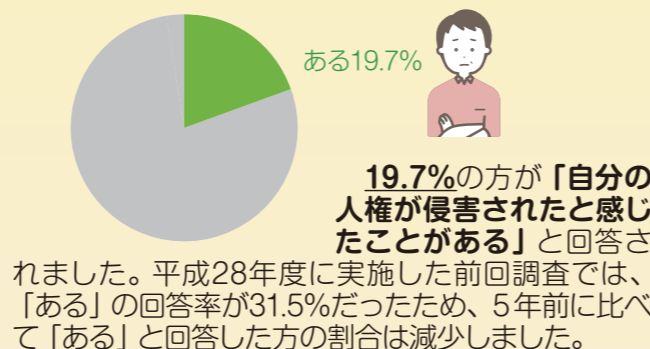
●あなたは、次のうちどの人権問題に関心がありますか。(複数回答)



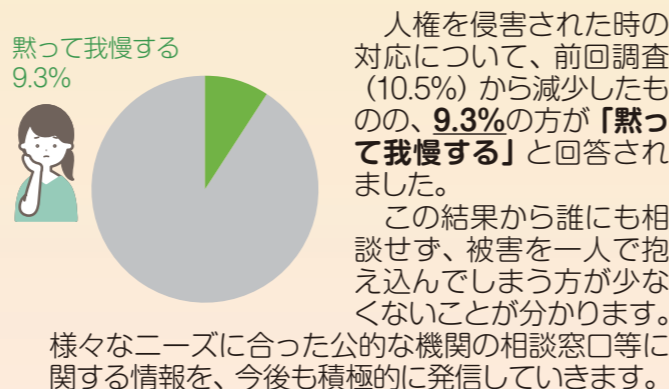
「障がい者の人権」に関心があると回答した割合が最も多い結果となりました。また、近年問題となっている「感染症(新型コロナウイルス感染症等)をめぐる人権」についても、回答率が45.4%と半数近くの方が関心を持っていらっしゃる事が分かります。

これらの結果を今後の取り組みへ反映し、また、さらに多様化している人権問題に対応できるよう、人権に関する施策を推進していきます。

●あなたは過去5年に自分の人権が侵害されたと感じたことがありますか。



●もしあなたがご自分の人権を侵害された場合、まずどのような対応をしますか。



人権に関する相談窓口 一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

- 熊本地方法務局 山鹿支局 ☎ 0968-44-2411
- みんなの人権110番(全国共通人権相談ダイヤル) ☎ 0570-003-110
- 外国人権相談ダイヤル Foreign-language Human Rights Hotline (Navi Dial) ☎ 0570-090911 (10カ国語対応)
- 熊本県人権センター ☎ 096-384-5822
- 子どもの人権110番 ☎ 0120-007-110 (通話料無料)
- インターネット人権相談 <http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken113.html>



～誰もが自分らしく 心豊かに ともに輝く男女共同参画社会の実現へ～

男女共同参画推進のための講座を開催しました!

山鹿市男女共同参画推進室では、誰もが性別にかかわらず自分らしく活躍することができる社会の実現のため、各種講座を開催しています。今年度は、新型コロナウイルス感染症の対策のためオンラインで開催しました。

ビジネスマナー講座・ビジネスキャリアアップ講座

講師：桑原たか子さん(ファイアースポット代表)
市内事業所の従業員の方々を対象に、ビジネスマナーや基礎的な接客スキルの習得、不安な気持ちを整えるストレスコントロール等の仕事に役立つスキルを身につけるための講座を開催しました。

輝きたい女性のための自分力アップ講座

講師：桑原たか子さん(ファイアースポット代表)
就労を希望する子育て中の母親などを対象に、就労への不安を解消するため、電話の受け答えやクレーム対応等実用的な内容の講座を開催しました。

夫婦で話そう我が家のライフプランセミナー

講師：枝川陽子さん(1級ファイナンシャル・プランニング技能士CFP®)
市内在住の夫婦を対象に、夫婦間で家計の収支や働き方などについて話し合い、家庭内の課題を共有することで家庭や仕事における男女共同参画を推進するための講座を開催しました。

誰もが働きやすい職場にするために ～イクボスによる働き方改革～

講師：中倉誠二さん(NPO法人ファザーリング・ジャパン九州)
市内事業所の経営者、管理職、人事担当者等を対象に、全国的に広がっている「イクボス」を推進することの利点や働き方改革の進め方など働きやすい職場づくりについて講演いただきました。

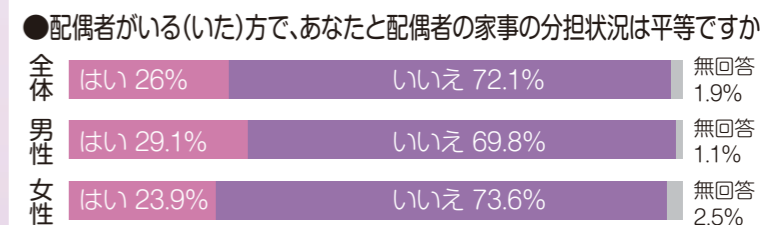
令和4年度の開催予定については、「広報やまが4月号」や山鹿市ホームページに掲載します。
ぜひご参加ください!!

〇〇は女性、△△は男性の役目…気づいたら当たり前になっていませんか?

男女共同参画は、誰にでも優しいまちづくりに欠かせないもの。女性の意見をまちづくりに反映するためには、家庭や地域、職場で男女の協力が必要です。

“代表者には男性がなる” “料理は女性が作る”

こうして、知らず知らずのうちに自分や相手の行動を決めていませんか?
その無意識の偏見を“アンコンシャス・バイアス”と言います。
まずは、身近なところから見直してみませんか?



山鹿市人権啓発課「男女共同参画に関する市民意識調査(令和3年5月実施)」
もしかしら、あなたの家族も家事的分担状況に不満を持っているかも…

国の調査によると、性別による偏った見方が強い市町村から、都市部に人が流れてしまうといわれています。
男女共同参画は、山鹿市がずっと続いていくために取り組んでいかなければいけない大切なことです。

家族に素直な気持ちを伝えてみよう!

自分がどんな暮らしをしているのか、日々どんなことを思っているのか、右の空欄を埋めて、家族とシェアしましょう。

もっと家族と本音で話したいという方は、インターネットで「〇〇家作戦会議」と入力し、検索してみてください!

私の一日は、
(楽しい・忙しい・充実している・つらい・ゆったり・疲れる)。

でも本当はもっと_____ (したい・やってみたい)。

欲を言えばもっと_____ してくれると嬉しい。

